

平成29年度企画展



windows



Toneyama Kojin Memorial Art Museum

利根山光人

記念美術館

いがらし あきら
五十嵐 Akira Igarashi 彰 展

2017年 5月27日(土) - 8月31日(木)

北上市立利根山光人記念美術館

常設展示：「東北の祀り」シリーズ開催中
主 催：北上市 北上市教育委員会



環 想

ima-地





ima-地



ima-地

五十嵐 彰 (1951-2015)

- 1951(昭和26)年 山形県新庄市生まれ
- 1975(昭和50)年 岩手大学特美専攻科修了(絵画専攻)
高校美術教諭
岩手芸術祭奨励賞・洋画部門理事
- 1980(昭和55)年 新象作家協会新作家賞・会員推挙
岩手教育芸術祭賞・藤沢賞
- 1994(平成 6)年 第18回小泉賞
- 1996(平成 8)年 東和町小通にアトリエを構える
- 1998(平成10)年 ギャラリーけやき&けやきの会主宰
岩手県美術選奨
岩手芸術祭洋画部門芸術祭賞
- 2001(平成13)年 シリーズⅦ岩手現代作家『畠山孝一・五十嵐彰』展
(萬鉄五郎記念美術館／花巻市東和町)
「美の国わが故郷」(萬鉄五郎記念美術館／花巻市東和町)
- 2002(平成14)年 深沢紅子顕彰企画・全国公募「花を描く展」審査員(以降続く)
- 2004(平成16)年 「日韓アートフェスティバル」(統宮／韓国)
「街かど美術館アート@つちざわく土澤」(以降毎回参加)
- 2006(平成18)年 「新象作家協会展関西展」京都知事賞
- 2010(平成22)年 北リアスの風景展(八重洲ギャラリー／東京都)
- 2012(平成24)年 高校美術教諭定年退職 以降非常勤講師として勤務
五十嵐彰作品展(あーとびる麦生／久慈市)
- 2014(平成26)年 五十嵐彰作品展(旧石井県令邸／盛岡市)
- 2015(平成27)年 五十嵐彰作品展(角館町平福記念美術館／秋田県仙北市)
五十嵐彰作品展(にっち／花巻市東和町)
11月25日没

「五十嵐 彰 展に寄せて」

五十嵐彰は生涯二足のワラジを履き切った。美術教師でもあった氏は、生徒に対して「自らの生きざまをさらすことが本来の仕事だ」と言った。「常に試行錯誤し、悩み、失敗し、くじけながら己の世界をつくれ」とも言い続けた。自らには毎日絵筆をとり続けることを課し実行した。まさに言動一致の人生であった。

画業の前半期は色彩による心象表現で観る者を魅了し続けてきたが、東和町の中山間部にアトリエを構えたのを機に絵は変化を始める。目の前の自然の力が、これまで封印してきた写実のつぼみを膨らませ、やがて開花させることになる。あの震災の後、無力感にさいなまれていた時、ふと地に目をやると自然が生きていた。初めて原寸大の名も知らぬ草花に心を奪われていた。自らを捨て、ひたすら対象に迫る営みの中から、次なる色彩による心象の世界が見えてきていたのだ。

新しい五十嵐ワールドを観たかった。

小鹿通窯工房 門馬 経臣

北上市立利根山光人記念美術館

岩手県北上市立花 15-153-2 TEL・FAX 0197-65-1808

- 開館時間 午前10:00～午後4:00 入館は閉館30分前までに
- 休館日 12/1～3/31(4月～11月は無休)
企画展展示等による特別休館日あり

区分	個人	20名以上の団体
小・中学生	60円	40円
高校生	120円	80円
一般	300円	180円

交通のご案内

- バス JR北上駅西口発 江刺バスセンター行
利根山美術館前下車 徒歩1分
- タクシー JR北上駅東口乗車2.5km 7分
- 徒歩 JR北上駅東口より25分

